

センターだより

臨床検査室特集 (No.2019-21)

2019年08月21日
岡崎市医師会公衆衛生センター

小児科の会員のご協力により『岡崎市感染症サーベイランス』を実施しております。
日頃の診療にお役立ていただければ幸いです。



岡崎市感染症サーベイランス

2019年08月05日～2019年08月18日 (2019年32週)

今回の報告数は、535→515と横ばいですが、先週分と合わせて2週分で、夏季休業だったところもあるため、比較にはご注意ください。

RSウイルス感染症5→29、咽頭結膜熱5→20、溶連菌性咽頭炎30→51、感染性胃腸炎50→67、水痘10→11、手足口病330→218、伝染性紅斑19→26、ヘルパンギーナ73→68、流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)2→3、インフルエンザ0→3でした。RSウイルス感染症の増加が目立ちます、今後要注意です。暑くなったせいで食中毒も増えています。

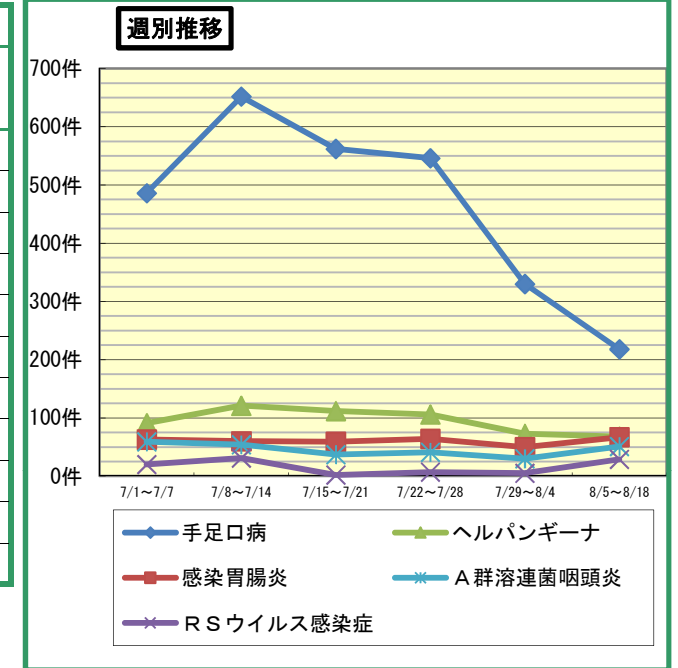
今回のランキングは、1. 手足口病 2. ヘルパンギーナ 3. 感染性胃腸炎 でした。



- 中部：百日咳(4歳:女)
幸田：麻疹(9歳:男)、麻疹(12歳:女)
西部：インフルエンザA(1名)、麻疹(2歳)、麻疹(8歳:男、32歳:女、5歳:女)、ヒブ(5歳:女)病原性大腸菌(5歳:女)
北部：ヒトメタニューモウイルス(4歳:男)

	～6m	～12m	1	2	3	4	5	6	7	8	9	～14	～19	20～	合計
RSウイルス感染症	12	2	11	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	29
咽頭結膜熱	0	4	2	1	4	6	0	1	1	0	1	0	0	0	20
A群溶連菌咽頭炎	0	0	1	3	2	11	7	5	7	3	3	9	0	0	51
感染性胃腸炎	1	6	10	12	8	8	8	2	1	4	1	4	0	2	67
水痘	0	0	1	1	1	2	2	1	0	2	1	0	0	0	11
手足口病	7	24	58	47	35	15	14	7	6	0	1	4	0	0	218
伝染性紅斑	0	0	1	1	3	4	5	4	2	3	1	2	0	0	26
突発性発疹	0	4	9	1	2	2	0	1	0	0	0	0	0	0	19
ヘルパンギーナ	0	6	20	15	5	7	4	5	3	0	0	3	0	0	68
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
インフルエンザ	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	3
合計	20	46	113	83	61	59	41	27	21	12	8	22	0	2	515

	中部	東部	南部	幸田	西部	北部	全市平均
RSウイルス感染症	0.5	0	3.7	2.3	1	2	1.6
咽頭結膜熱	2.5	1	0.3	1	0	1.3	1.1
A群溶連菌咽頭炎	5.8	2	2	0.7	1.7	3.7	2.8
感染性胃腸炎	6.3	1.5	2.3	0.7	4	6	3.7
水痘	0.8	0	2	0	0.3	0.3	0.6
手足口病	8.5	13.5	13.3	14.3	9.3	15.3	12.1
伝染性紅斑	2	1	1	0	2	2.3	1.4
突発性発疹	0.8	1	0.7	0.3	1.3	2.3	1.1
ヘルパンギーナ	4	6	3	1.3	2.3	6.7	3.8
流行性耳下腺炎	0.5	0	0	0.3	0	0	0.2
インフルエンザ	0	0	0.3	0.3	0.3	0	0.2



【資料提供：岡崎小児科医会】

